

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業			事業番号	008-094	
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産	課

Ⅰ. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出		
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.4		
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			史跡百舌鳥古墳群保存活用計画 国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第1期） 堺市歴史的風致維持向上計画						
3	事業開始年度			平成 2 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化財保護法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民・来訪者	対象数	単位
			約81万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所有する古墳と史跡黒姫山古墳歴史の広場を適切に維持管理し、さらに整備・活用することによって、歴史文化都市としてのアイデンティティーを確立し、本市の魅力向上を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	○ 百舌鳥古墳群等の維持管理 ・所管する古墳や史跡黒姫山古墳歴史の広場の除草・樹木剪定や修繕等、維持管理を実施。 ○ 百舌鳥古墳群の整備 ・国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第1期）に基づき、御廟表塚古墳を整備。		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業務の受注業者		
10	公民連携・協働事業			

Ⅱ. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
所管する古墳の適切な維持管理	基	目標値	10	10	10	10	
		実績値	10	10			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		適切な維持管理を行うことにより、古墳の保存や来訪者への価値伝達を促進させるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		所管する古墳10基を、損傷等なく維持管理できた。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	整備する古墳の数	基	目標値	2	2		2
			実績値	1	1		
			達成率	50%	50%		
	当該指標を選定した理由		古墳の整備は歴史文化都市としての本市の魅力向上に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		整備基本計画の短期整備に位置付けられる古墳の数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事業番号	008-094
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	28,860	26,653	31,303	24,578	137,704
13財源内訳					
国支出金	5,023	3,249	1,000	467	50,600
府支出金	0	0	0	0	0
市債	3,200	0	2,200	2,200	54,400
その他（諸収入）	0	0	4,000	2,256	13,500
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	20,637	23,404	24,103	19,655	19,204
14人件費 (b)	20,120	20,120	39,780	39,780	34,360
15年間経費(c)=(a)+(b)	48,980	46,773	71,083	64,358	172,064

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
			R5	決算	3,720	3,720			R5	決算	800	0
16事業費内訳	黒姫山古墳ガイダンス施設管理業務委託料		R6	予算	3,800	3,800	御廟山古墳ほか標柱石設置工事		R6	予算	0	0
	黒姫山古墳ガイダンス施設維持管理等経費		R5	決算	2,197	2,197	黒姫山古墳公有化事業支障物件調査業務		R5	決算	0	0
			R6	予算	2,872	2,872			R6	予算	0	0
	所管古墳環境整備業務委託料		R5	決算	13,573	11,948	所管古墳環境整備関連工事		R5	決算	0	0
			R6	予算	12,800	9,800			R6	予算	110,500	1,300
	筒井家表門改修工事		R5	決算	2,498	0	整備基本計画策定支援業務		R5	決算	0	0
			R6	予算	0	0			R6	予算	5,000	0
	黒姫山古墳ガイダンス施設空調機更新工事		R5	決算	0	0	その他経費		R5	決算	1,790	1,790
			R6	予算	0	0			R6	予算	2,732	1,432

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和4年度	令和5年度	
17	①	所管する古墳の数	基	10	10
	②	上記①にかかる年間経費	千円	46,773	64,358
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	4,677,300	6,435,800
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	適切に維持管理するために、将来的なコスト低減につながることを意識しつつ、効果的な投資となるように計画的に御廟山古墳等の環境整備を実施した。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和5年度は、所管する古墳について適切な環境整備や維持管理を行うことにより、価値伝達を図ることができた。 御廟表塚古墳では整備予定地内にある旧筒井家住宅外門の修繕工事を実施し、令和6年度の工事にに向けた準備を進めることができた。 古墳の適切な保存管理と整備によって、古墳群の継承及び魅力の創出を達成できたことで、KPI達成に寄与したと考える。
----	---